



3/29 多彩な10演目を披露

## 第24回大乘神楽慶昌寺公演

第24回大乘神楽慶昌寺公演(和賀大乘神楽保存会主催)は、慶昌寺で行われました。

和賀大乘神楽と奥州市から招かれた小田代神楽が出演し、計10演目を披露。力強くも雅やかな舞が来場者約120人を魅了しました。

小田代神楽の演目を楽しみに来場したという菅原すづえさん(村崎野)は「生で見られて感激した。とても見応えがあった」と笑顔で話していました。



4/10 春色の北上、華やぎの季節が始まる

## 北上展勝地さくらまつり開幕

北上展勝地さくらまつりは、4月29日(水)までの日程で開催しています。

開式で同まつり実行委員会の阿部大司会長は、「今年は昨年の来場者数を上回ることを期待している。多数の出店もあるので楽しみいただきたい」とあいさつしました。その後、川岸保育園、たちばなこども園の園児が歌やダンスを披露。最後に、両園の園児が開催を宣言し、同まつりは開幕しました。

3/22 春の日差しを感じながら散策

## 春の寺子屋 散策in更木

春の寺子屋 散策in更木(寺子屋の会主催)は、更木地区で行われました。

市内外から参加した約30人は、紙芝居を鑑賞後、水乞山の山頂を目指し出発。爽やかな汗を流しました。家族4人で参加した高橋美海さんは「山頂までの道は急なところが大変だったけど、楽しかった。山頂から見た景色は遠くの山と空が青くてきれいだった」と声を弾ませました。



3/31 4月1日から市営化

## 北上平和記念展示館資料寄贈式

北上平和記念展示館の資料寄贈式は、藤根地区交流センターで行われました。

同館が4月1日から市営化することに伴い、藤根自治振興会が管理してきた軍事郵便約7,000通などの資料を市へ引き継ぐために実施。同自治振興会の小松久孝会長は「貴重な資料を後世につなげなければならないという思いで管理してきた。戦後80年の節目に市営化が実現し感無量」と述べました。



3/14 地域の魅力を語り合い未来を描く

## 口内地域づくり推進フォーラム

魅知の国北上・口内地域づくり推進フォーラム(口内町自治協議会主催)は、口内地区交流センターで初開催され、約50人が参加しました。

新口内町地域計画の概要報告のほか、大学生による研究発表や地元住民による事例紹介が行われました。

発表した菊池純菜さんは「もっと口内町のことを知りたい。地域の皆さんに支えてもらっていることを忘れて、中学生になっても頑張りたい」と話しました。



3/22 カナダの甘い伝統スイーツづくり体験

## メープルシロップお菓子づくり

第4回夏油の豪雪でメープルシロップお菓子づくり(夏油古民家カフェkobiru主催)は、同店で開催されました。

カナダ・ケベック州出身のマルコム・ラーセンスさんを講師に招き、同州の郷土料理を楽しめるピュッフェや名物の「メープルタフィー」づくりなどが行われました。

奥州市から訪れた熊谷環那さんは「メープルタフィーを作るのは楽しく、ピュッフェやクレープもおいしかった」と目を輝かせていました。

3/13 にぎわいの拠点の一つが完成

## 駅西口利活用事業完成セレモニー

北上駅西口柔剣道場等土地利活用事業完成セレモニーは、北上市民武道館で行われました。

事業概要の説明や施設紹介のほか、eスポーツの実演、子どもたちによるダンスが披露されました。

同事業は、北上市都市拠点形成プロジェクトの一環で、老朽化した柔剣道場と弓道場の建て替え、民間施設の整備を公民連携で実施。同武道館と民間施設の完成により同事業が完了しました。



3/15 55年の節目を祝い民謡を披露

## 江釣子民謡愛好会記念発表会

江釣子民謡愛好会創立55周年記念発表会(同愛好会主催)は、江釣子地区交流センターで開催されました。

同会の会員のほか、花巻市や奥州市などから愛好家が友情出演。南部酒盛唄踊りや和賀よしやれ、さんさ節など35演目が披露されました。

同会の高橋勝治さん(上江釣子・92歳)は「民謡がなかったらこんなに元気でいらなかった。仲間も増えてうれしい」と笑顔を見せました。

